

# 第69回名古屋地学会総会 研究発表・講演案内

◆ 日 時：2018年5月13日（日） 13:00～

◆ 会 場：芳陵会館（花車ビル南館8F）  
名古屋市中村区名駅五丁目16-17  
地下鉄桜通線「国際センター」より南へ徒歩3分（笹島中西）

◆ 研究発表・講演（13:00～15:30）  
本年度は総会の前に13:00より研究発表・講演を行います。

<前半 13:00～14:00>

- 1 山本康平（愛教大院）・星 博幸（愛教大）  
「新城市西部に分布する火山岩岩脈の地質と残留磁化方位：  
設楽火山岩類との関係と活動期間」
- 2 松田健次（豊明市立豊明中）・石田裕希（名古屋市立神の倉中）・三宅明（愛教大）  
「愛知県作手～段度山地域、領家変成岩の石英亜粒界パターンについて」
- 3 仲尾太志（衣浦東部広域連合消防局）・吉田健太（刈谷市立朝日小）  
・三宅明（愛教大）  
「愛知県本宮山～音羽地域、領家変成岩の石英亜粒界パターンについて」
- 4 四坂駿弥（愛教大院）・三宅明（愛教大）  
「愛知県本宮山地域における領家変成岩中の十字石の分布と産状の多様性」

（休憩 14:00～14:10）

<後半 14:10～15:30>

- 5 中尾宜民（東三河農林水産事務所）・中村大地（西三河県民事務所）  
「新城設楽の地形・地質の編集について」
- 6 二村光一（尾張県民事務所海部県民センター）  
「愛知県佐久島における下部中新統日間賀累層の流動化構造  
：流体の移動・流出に伴う「水膜」の形成と働き」
- 7 田口一男（㈱Cーファクトリー）  
「名古屋城石垣石材を理科教材として利用する」
- 8 諏訪兼位（名古屋大 名誉教授）  
「五人の岩石学者（坪井誠太郎・冨田達・杉健一・酒井栄吾・牛来正夫）」

（休憩 15:30～15:40）

◆ 総会（15:40～）  
本年度は会費など会則の改定に関わる内容を扱います。ぜひ、ご参加ください。

◆ 研究発表・講演会に関する問い合わせ先：  
名古屋地学会本部（愛知教育大学 0566-26-2654）  
事務局担当委員（河津由彦 名南中 052-611-2641）